

# KANAGAWA ARTS PRESS

May, 2008

神奈川総合文化芸術情報誌

神奈川芸術PRESS82号(通巻86号)2008年5月15日発行(奇数月15日発行)  
発行/神奈川県 編集/(財)神奈川芸術文化財団 ●禁無断転載・複写●

Creator's Voice 101 振付家・ダンサー

デボラ・  
コルカー



芸術活動支援のページ 03&06

神奈川県内・公立施設催し物情報 04&05

特集 神奈川国際芸術フェスティバル オペラ「椿姫」  
井上道義の上り坂コンサート 07

写真:幸田 森

私はひとつの作品でうまくいっても、それを自分のスタイルとして固定させず、次から次へと新しいことに挑戦していくタイプのアーティストです。

振付家・ダンサー

# デボラ・コルカー

ブラジルのコンテンポラリー・ダンスは、世界から熱い注目を集めています。その中でもスター的存在のデボラ・コルカーさんに、初来日公演について熱く語ってもらいました。



「ルート」は意表を突く動きの連続、豊かな発想に溢れていますね。前半はフラットな舞台上、日常的な動きとバレエ的な動きが独特なユーモアで展開されていき、心躍ります。床と背景には線や波線が描かれていますね。

よく「あれは何?地図なの?」と聞かれます。もちろん自由に受け取っていただいて良いのですが、じつは洋服の型紙なんですよ。型紙は服を作るための地図であるとも、ダンスとは身体を探る地図であるともいえますね。この作品では空間を構築し、さらに展開することに注力しています。前半はダンサーにチュチュのような物を着せたりして、技法もクラシックとコンテンポラリーの両方を使っています。

あなたの振り付けには、非常にユニークなアイデアがすごい密度で詰め込まれていますね。こういうタイプの振り付けには、「大量に作っては大量に棄てて、核だけを選びすぎて紡いでいく」という気の遠くなるような作業が必要ではないですか。

その通りです。私のゴミ箱はいつもパンパンなんですよ(笑)。ダンサー達は「ゴミ箱に棄てたものだけで、別の作品を作れるよ」と言っています。

「ルート」の後半では回転する巨大な鉄製のリングを使った造形的なダンスが続きます。変幻自在なイメージには驚かされました。前半と後半では、あまりにも違うテイストなので、まるでふたつの作品のような印象を受けますね。

そうかもしれませんね(笑)。前半はダンサーの動きを中心に「水平」に関する思考の流れを作っていました。そこで後半では垂直方向の空間を構成したくなって、あの巨大なリングを使ったんです。それによって、この作品のテーマである『融合』を表現できていると思います。垂直と水平、重力と軽さ、音楽とダンス(じつはこれはクラシック音楽を使った初めての作品なのです)、身体と金属、クラシックとコンテンポラリー……。ブラジルの文化は歴史的に様々な文化が融合し合ってきたものですからね。

なるほど。しかしデボラさん自身のキャリアも、じつに複雑でユニークですね。

子どもの頃はクラシック・バレエをやっていましたが、ピアノやバレーボールを始めてからはダンスから遠ざかっていました。ピアノで大きな賞を取ったり、リオのバレーボールチームに引き抜かれたりと、分不相応な成功に悩み、全てをやめてしまいたくなくなりました。まだ10代で、多感な時期でした。なにも

しない、精神的にもかなり危機的な状況が半年くらい続いたんです。しかしそんななか、ダンスには今まで自分がやってきた芸術(ピアノ)も身体性(バレーボール)も、全てがつながっていることに気づき、ダンスに戻っていったんです。



デボラさんにとってダンスは切実なものだったんですね。すぐに成功を手にはできましたか?

とんでもない(笑)。ダンサーや振付家のキャリアを全く持たずに入ってしまったわけですから大変でした。テレビやショーの振り付け、時にはカーニバルでサンバの振り付け等、なんでもしました。ブラジルではサンバは競い合うものですから、出来が悪いと振付家がみんなから責められて大変なんですよ(笑)。しかし様々なキャリアを経てきたことが、いまとても生きていますね。

カンパニーを作られたのは1994年ですが、なにがキッカケだったのですか?

キャリアを重ねる中で、私はダンサーであるよりも、より振付家であるということを実感していました。そして1994年に周りの人々が、「デボラ、いま自分の作品を作らなくていつ作るの!？」と後押ししてくれたんです。完璧なタイミングでした。私の中で何かが弾けたようになって、立て続けに作品を作りましたね。でも一部の人からは「あんなのはダンスじゃない! ショーだ!」という悪口もいわれました(笑)。ブラジル中がピナ・パウシュやイリ・キリアンのマネをしているときでも、私は自分の中の情熱に従って作っていましたからね。でも今回上演する『ルート』がとても高い評価を得て、さんざん悪口をいっていた人たちも認めざるを得なくなったのです。ただよほど悔しかったのか、彼らは「たしかにあの作品は

いい。でもここが限界だ」と言っていましたけれど(笑)。そういう人たちはその後も、作品を作る度に「ここが限界だ」「これで終わりだ」と言い続けていますけどね(笑)。

「ルート」は世界的にも高い人気を得て、様々な国で公演を重ねていますね。

でも私はひとつの作品でうまくいっても、それを自分のスタイルとして固定させず、次から次へと新しいことに挑戦していくタイプのアーティストです。今回の公演をきっかけに、ぜひとも私の他の作品も上演してほしいですね(笑)。

(聞き手・文:乗越たかお TAKAO NORIKOSHI  
/作家・ヤサぐれ舞踊評論家)

## プロフィール

デボラ・コルカー (振付家・ダンサー)  
Deborah Colker

心理学を学び、バレーボール選手(リオ・デ・ジャネイロのオフィシャルチームに2年在籍)やピアニストとして活動するなど、多彩な経歴を持つ。カーニバル、パレードなどの振付家として活躍の後、1994年、デボラ・コルカー・カンパニーを設立。以降、『VULCÃO』『VELOX』『MIX』『ルート(ROTA)』『CASA』『4 POR 4』の長編6作品を創作。ブラジル文化大臣賞、ローレンス・オリヴィエ賞(英)を受賞。



<第15回神奈川国際芸術フェスティバル>  
デボラ・コルカー・カンパニー「ルート」(日本初演)

●日 時: 6月21日(土) 18:00開演

22日(日) 15:00開演

●会 場: 神奈川県民ホール大ホール

●料 金: 全席指定 一般5,000円 学生3,000円

●チケット・お問い合わせ:

県民ホールチケットセンター 電話045-662-8866

音楽堂チケットセンター 電話045-263-2255

インターネットチケットセンター(24時間受付)

<http://www.kanagawa-arts.or.jp/tc>

※未就学児童の入場はご遠慮ください。



大賞作品作者・佐藤まもるさんの上演

神奈川県「もったいない」紙芝居コンテスト結果発表!

県では、日本の伝統文化である「紙芝居」を通して、環境問題を考えていただくため「もったいない」をテーマにコンテストを開催しました。入賞作品は県のホームページからダウンロードできますので、ぜひご利用ください。

●もったいない大賞●

『ふるしきばあちゃん』 作者:佐藤まもるさん



『ふるしきばあちゃん』のあらすじ

ふるしきばあちゃんは、もったいないTシャツにもんぺ、スニーカーで、町へもったいないものさがしに出かけます。まず「鍋」が落ちていました。まだ使えると言って、ふるしきに包みます。次に「机と椅子」、次に「量と毛布」、最後に「家」をひろいます。困っている人にただで貸してあげられると笑うと、ひろったもののうえに虹がかかり、それぞれの頭の字が浮かび、「もったいない」になりました。次の日は、空が飛べるふるしきで、もったいないものさがしに出かけます……。

■コンテスト実施状況

【応募総数】	計147作品
〔内訳〕こどもの部	85作品
一般の部	62作品
【入賞作品】	計10作品
もったいない大賞	1作品
最優秀賞:こどもの部	1作品
一般の部	1作品
奨励賞:こどもの部	4作品
一般の部	2作品
特別賞	1作品

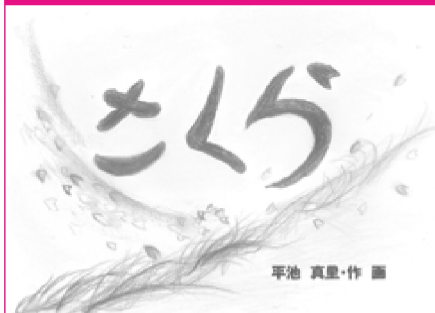
◎こどもの部 最優秀賞◎

『もってえねえ!ーりさちゃんの江戸探検ー』  
作者:吉田瞳さん(横須賀市立鷹取中学校)



◎一般の部 最優秀賞◎

『さくら』作者:平池真里さん



二宮金次郎を題材とした紙芝居  
『大飢饉から人々を救え!』



県西地域出身の偉人・二宮金次郎(尊徳)の知られざる偉業をご紹介します紙芝居『大飢饉から人々を救え!』を作成しました。県内の小学校や図書館に配布するとともに、一般販売を行っています。(県庁第二分庁舎1階県政情報センター、531円・税込み)また、県のホームページからダウンロードもできます。

【コンテスト入賞作品・金次郎紙芝居ダウンロード】  
<http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/bunka/kamishibai/top.html>

平成20年度 演じ手育成ワークショップ「かみしばい演じ方講座」受講生募集!

【横須賀会場】定員40名

6月21、28日(全2回) いずれも13時~16時 会場:はまゆう会館 締切:5月26日

【海老名会場】定員40名

7月19、26日(全2回) いずれも13時~16時 会場:海老名市文化会館 締切:6月23日

【小田原会場】定員40名

8月23、30日(全2回) いずれも13時~16時 会場:小田原市民会館 締切:7月28日

【応募方法】往復はがきに催事名、会場名、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年代、電話番号を明記して、各会場の締切日まで(消印有効)に県文化課へお送りください。

■問い合わせ・応募先 県県民部文化課「かみしばい」係 電話 045-210-3808 FAX 045-210-8840 〒231-8588 (所在地は記載しなくても届きます)

富山発「とやま夏期大学」のご案内

歴史と文化が息づく北アルプス・立山山麓の自然の中で「とやま夏期大学」(8月1日(金)~4日(月)「立山国際ホテル」)が開講します。講師は国立西洋美術館館長の青柳正規氏など著名な方が務めます。

立山散策などのオプションツアーも開催されます。詳しくは下記HPをご覧ください。

<http://www.kitanippon.co.jp/pub/ad/2008/ka-kidaigaku/>  
TEL076-445-3320

※本事業は、本県と富山県の交流・連携の取り組みとしてご案内をしています。

夏休み期間中の親子で楽しめる催し物 その1

(この情報は6ページに続きます)

■横浜市民ギャラリー 045-224-7920

7月23日(水)~28日(月) **0歳~入場可**  
横浜子ども美術展2008 無料  
横浜市在住在学12歳以下の子どもの絵の展覧会。  
会期中自由参加のワークショップを予定。

■横浜市民ギャラリーあざみ野 045-910-5656

8月20日(水)~31日(日) (8/25休館) **0歳~入場可**  
あざみ野「夏」の子どもぎやらい2008 無料 **子どもだけOK**

■フィリアホール 045-982-9999

8月2日(土) 13:00/15:30 **4歳~入場可**  
夏休みファミリーコンサート2008 **子どもだけOK**  
指揮:岩村力  
管弦楽:慶應義塾ワグネル・ソサイエティ・オーケストラ  
全席指定 1,500円 ※6/28(土)発売

■栄区民文化センター「リリス」ホール045-896-2000

8月8日(金)~10日(日) 9:00~17:00予定 **0歳~入場可**  
リリスの大冒険 夏休み特別イベント! **子どもだけOK**  
子どもから大人まで楽しめるイベント盛り沢山(コンサート、体験教室、模擬店など) 無料・有料有り 近日発表

■岩間市民プラザ 045-337-0011

6月8日(日) 14:00 **0歳~入場可**  
0歳から楽しめるクラシック「小さなおくりもの」  
小学生以下500円 大人1,000円(未就学児はひざ上無料)

■ヨコスカ・ペイサイド・ポケット 046-823-9999

7月20日(日) 15:00 **3歳~入場可**  
オペラ宅配便シリーズVIII **子どもだけOK**  
ママと一緒にオペラをどうぞ第2回泣いた赤鬼 **託児要予約**  
S3,500円 A3,000円 子ども・学生(3歳~24歳)は各席半額

県内文化情報  
のページ

神奈川県内・公立施設催し物情報(各施設掲載の電話番号にお問い合わせ下さい)

※電話番号をお確かめの上、お間違えのないようお願いいたします。

横浜市

■横浜美術館 045-221-0300

6月20日(金)～8月17日(日)  
10:00～18:00(金曜は20:00まで)  
茂木健一郎・はな・角田光代・荒木経惟  
4人が創る「わたしの美術館」展  
一般 900円 大・高 600円 中 300円 小学生以下無料、障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名無料  
※土曜は、中・高校生無料(要学生証)

■新港パーク海岸・シアターシップ  
特設舞台045-263-3055

6月7日(土) 19:30  
横浜あかりアートコラボレーション2008  
「ちゅうらみ海のみやび雅」—琉球王朝の舞踊—  
S3,000円 A2,000円

■横浜市青葉区民文化センター  
フィリアホール 045-982-9999

7月12日(土) 18:00  
仲道郁代モーザルト  
ピアノ・ソナタ全曲演奏会～1(全6回)  
S5,000円 A4,000円 学生1,000円(当日のみ)

■関内ホール 045-662-8411

7月25日(金) 19:00  
関内寄席 桂歌丸&三遊亭小遊三 二人会  
全席指定 3,500円

■神奈川区民文化センター  
かなっくホール 045-440-1211

6月7日(土) 14:00  
かなっくホールプロデューステーマ型コンサートシリーズVol.5 お話とアコーディオンで届ける 横浜フランスモノ語り  
全席指定 3,000円  
ペアシート 5,000円(限定6組12名様)

■横浜赤レンガ倉庫1号館 045-211-1515

※他会場でも開催あり  
7月24日(木)～7月29日(火) 11:00～20:00  
ヨコハマEIZONE2008  
無料(一部有料)

■横浜市泉区民文化センター  
テアトルフォンテホール 045-805-4000

6月8日(日) 15:00  
テアトルフォンテ開館15周年記念  
「ふぉんて狂言会」茂山お豆腐狂言  
全席指定 一般 2,800円 高校生以下 2,500円

■横浜市民ギャラリーあざみ野 045-910-5656

6月19日(木)～6月29日(日) 10:00～18:00  
感性のメタモルフォーズ ～私のなかの都市  
Métamorphose du sensible  
—the city inside us—  
無料 ※6月23日(月) 休館

■県立神奈川近代文学館 045-622-6666

6月14日(土)～8月3日(日)  
文学館交流展  
台湾文学館の魅力ー その多彩な世界  
大人400円 20歳未満・学生200円 高校生以下・65歳以上無料

ホール

講座「台湾文学の魅力」  
①6月14日(土) 15:00 ②6月15日(日) 14:00  
③7月5日(土) 14:00 ④7月13日(日) 14:00  
①対談:藤井省三(中国文学者)  
十紀田順一郎(作家・評論家)  
②張良澤(真理大学台湾文学資料館長)  
③辻原登(作家)  
④黄英哲(愛知大学教授)  
全席自由 定員各日220名 各日800円  
(4回セット2,400円)

■県立歴史博物館 045-201-0926

月曜休館(祝日の場合開館) 9:30～17:00  
(入館は閉館の30分前まで)  
※金曜日は特別展のみ20:00まで  
開催中～6月22日(日)  
特別展 横浜開港150周年記念  
「横浜・東京～明治の輸出陶磁器」

7月5日(土)～27日(日)  
コレクション展  
須原原コレクション～郷土人形の美

■県立金沢文庫 045-701-9069

5月29日(木)～8月3日(日)  
9:30～16:30(入館は16:00まで)  
企画展「五寸四方の文学世界」  
中世の文学世界を堪能できる!  
一般250円 20歳未満・学生 150円  
65歳以上・高校生等以下・障害者手帳をお持ちの方は無料

6月21日(土) 13:30～15:00  
月例講座「金沢文庫の唱導資料について」  
～企画展とともにお楽しみください  
要当日観覧券 申込は往復はがきにて6/10(火) 必着

7月27日(日) 13:30～15:00  
月例講座「徒然草の『毒』を読む」  
えっ、「徒然草」にこんな読み方が!  
要当日観覧券 申込は往復はがきにて7/16(水) 必着

横須賀・三浦地区

■ヨコスカ・ベイサイド・ポケット 046-823-9999  
<http://www.yokosuka-arts.or.jp>

6月1日(日) 15:00 ☎託児  
横須賀芸術劇場リサイタル・シリーズ16  
「ジャパン・ストリング・クワルテット」S3,000円  
A2,500円 学生(24歳まで半額)

6月18日(水) 18:30 ☎託児  
白石加代子「百物語」シリーズ 第二十四夜  
三遊亭円朝作「怪談牡丹燈籠」  
S4,500円 A4,000円 学生(24歳まで半額)

■よこすか芸術劇場 046-823-9999  
<http://www.yokosuka-arts.or.jp>

6月29日(日) 16:00 ☎託児  
イタリア・スボレート歌劇場ロッシーニ  
「シンデレラ」(全2幕・原語上演字幕付き)  
S14,000円 A11,000円 B9,000円 C7,000円  
学生(24歳まで半額)

■横須賀美術館 046-845-1211

5月24日(土)～7月21日(月・祝)  
「あそびじゅつくる展」  
美術の楽しみ方を子供達に発信する展覧会  
(びじゅつを遊ぶプログラムあり)  
一般 700円 高・大・65歳以上 500円  
中学生以下無料

6月1日(日)、15日(日)、27日(金)いずれも14:00  
障害児向けワークショップ「みんなのアトリエ」  
無料(事前申込制)

■鎌倉美術館 0467-48-4500  
大ホール

6月28日(土) 15:00  
マンハッタン・ジャズ・オーケストラ  
S6,000円 A5,000円

7月26日(土) 13:00/17:00  
松竹大歌舞伎  
S7,000円 A6,000円 B4,000円

小ホール

6月29日(日) 15:00  
英国国立音楽院&ギルドホール音楽院  
プロデューズコンサート  
全席指定 3,000円

■県立近代美術館

三館共通※9:30～17:00(入館は16:30まで)  
高校生以下と障害者の方は無料

■葉山 046-875-2800

5月31日(土)～7月27日(日)  
葉山館開館5周年記念「マティスとボナール」  
地中海の光の中へ  
一般1,200円 20歳未満と学生1,050円  
65歳以上600円

column: 県立近代美術館 鎌倉 夏休みは美術館へ行こう!

夏の美術館 あの色/あの音/あの光 Project for Children in Museum

この夏休みには、子どもも大人もいっしょに美術館での時間を楽しんでみませんか。鶴岡八幡宮境内にある県立近代美術館 鎌倉は、蓮池が広がる水辺に建っています。夏には池に蓮の花が咲き、水面の光は美術館の建物にきらきらと波紋を映し出し、ゆったりとした空間をつくっています。この展覧会では、池の風景と呼応して、空想を広げてくれる絵や彫刻、版画やドローイング、そして音の出る作品などを展示します。展覧会場の作品と周りに広がる風景の両方をあわせ、美術館全体を楽しむことで「ものを見る面白さ」を再発見していただきたいと考えています。館内で無料配布しているポケット絵本を手に、美術館でのひと時を楽しんでください。★出品予定作品:村井正誠《天使とトピア》、オスカー・ココシカ《夢見る少年たち》、マルク・シャガール《ダフニスとクロエ》、浜田知明《いらいら(A)》など約70点。

浜田知明《いらいら(A)》



会期:5月31日(土)～8月31日(日) 開館時間:9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館日:月曜日(ただし7月21日(月・祝)は開館)、7月22日(火)が休館) 会場:県立近代美術館 鎌倉 ※入館料は5頁左上参照

\*展覧会会期中に蓮池をテーマにして、画家、作曲家、小説家などいろいろな分野の専門家といっしょにワークショップも5回開催!ふるってご応募ください。各回限定20名・10歳以上(実費・保険代等負担あり)。10:00開始～16:30終了

6月1日(日) 小説家 島田雅彦さんといっしょに「蓮池を書く」	申込締切:5月25日(日)
6月7日(土) 画家 菊池敏直さんといっしょに「蓮池を描く」	申込締切:5月31日(土)
7月20日(日) 杉並区立科学館館長 渡辺昇さんといっしょに「蓮池を科学する」	申込締切:7月13日(日)
8月12日(火) 作曲家 片岡祐介さんといっしょに「蓮池を聴く」	申込締切:8月3日(日)
8月24日(日) anan編集長 及川卓也さんといっしょに「蓮池を編集する」	申込締切:8月17日(日)

申込方法:お名前、ご住所、電話、FAX、年齢、希望日を書いてFAXで。応募多数のときは抽選。

FAX:046-875-2968(神奈川県立近代美術館) ※空きのある場合のみ当日受け付けます。

※夏休みまでの、子ども対象の公演等の関連情報は、6頁にあります。

## 神奈川県内・公立施設催し物情報 (各施設掲載の電話番号にお問い合わせ下さい)

※電話番号をお確かめの上、お間違えのないようお願いいたします。

### 鎌倉 0467-22-5000

5月31日(土)～8月31日(日)  
夏の美術館「あの色/あの音/あの光」  
一般700円 20歳未満と学生550円  
65歳以上350円

### 鎌倉別館 0467-22-7718

5月31日(土)～8月31日(日)  
ドランの「パンタグリュエル」と新収蔵品展  
一般250円 20歳未満と学生150円 65歳以上無料

### ■逗子文化プラザホール 046-870-6622

なぎさホール  
6月1日(日) 14:30  
**THE BLUE COATS AFTERNOON JAZZ**  
全席指定 4,500円(当日5,000円)  
7月13日(日) 16:30  
こまつ座「父と暮せば」  
全席指定 4,000円(当日4,500円) 学生(大学生以下)2,500円 限定ペア(2枚)チケット7,000円(父の日6/15まで限定)  
※学生券・ペアチケットは会場のみ取扱

### さざなみホール

6月6日(金) 19:20  
**ZUSHI NEXT WAVE「あたたかな音楽」**  
全力で音楽をやりたい方々に、ステージ演奏の機会を提供  
全席自由 1,000円

### ■三浦市民ホール 046-882-1111

6月29日(日) 9:30  
第8回三崎菖句・ダンチョネ節コンクール大会  
全席自由 入場無料

### 湘南地区

### ■平塚市民センターホール 0463-32-2237

6月1日(日) 13:00  
湘南ひらつか寄席  
春風亭小朝、林家正蔵、林家いっ平  
3,000円

6月3日(火) 19:00  
パーシー・フェイスオーケストラ  
S6,000円 A5,000円

6月28日(土) 17:30  
ルツェルン交響楽団  
S8,500円 A6,500円 B4,000円

### ■藤沢市民会館 大ホール 0466-28-1135


6月1日(日) 15:00  
第七回 藤沢オペラコンクール 記念演奏会  
S3,000円 A2,500円 B2,000円 C1,500円  
(小・中学生は500円引き)

6月8日(日) 15:00  
ウート・ウーギ ヴァイオリン・リサイタル  
S4,500円 A3,500円 B2,500円 C1,500円

### 小ホール

7月12日(土) 15:00  
松尾健市リサイタル  
全席指定 2,800円

### ■茅ヶ崎市民文化会館 大ホール 0467-85-1123

6月22日(日) 17:30  
西本智実「新世界」ツアー2008  
withモンテカルロフィルハーモニー管弦楽団   
A 11,500円 B 9,000円 C 6,000円  
学生4,000円

### ■茅ヶ崎市民美術館 0467-88-1177

※月曜休館(祝日の場合は営業、翌日が休み)  
10:00～18:00(入館は17:30まで)

開催中～6月15日(日)  
企画展 ちがさきアートNOW  
「肥沼 守展～漂泊者の夢～」  
一般 300円 大学生 200円 高校生以下無料

6月24日(火)～7月18日(金)  
共催展「第26回茅ヶ崎美術家協会展」  
無料

### ■二宮町生涯学習センター 0463-72-6911

(ラディアン)ホール  
6月1日(日) 16:00  
岡田 将 ヒアノコンサート  
全席指定 3,000円 ペア(2枚) 5,500円

7月21日(月・祝) 17:00  
嵯峨 美子 シャンソンコンサート  
全席指定 4,000円 ペア(2枚) 7,000円

### 県央地区

### ■厚木市文化会館 046-224-9999

大ホール  
6月14日(土) 15:00  
ウィーン・セレナーデ  
S3,000円 A 2,000円

6月21日(土) 18:00  
河村隆一 Tour 2008  
全席指定 6,300円(当日6,825円)

7月6日(日) 15:00  
David Matthews presents  
Manhattan Jazz Orchestra  
"Dynamic & Colorful" Japan Tour 2008  
S6,500円 A5,000円 学生席3,000円


### ■ハーモニーホール座間 046-255-1100


7月6日(日) 15:00  
尾崎紀世彦&尾藤イサオ  
ミュージックサプリメントO2(オーツー)  
S5,500円 A5,000円

7月13日(日) 15:00  
森 麻季 ソプラノリサイタル  
S4,000円 A3,500円

### 県北地区

### ■グリーンホール相模大野 大ホール チケットMove(ムーヴ) 042-742-9999

6月8日(日) 14:00  
エリック・ハイドジック   
ピアノリサイタル  
全席指定 3,000円 学生1,500円

7月21日(月・祝) 16:00   
グリーンホール相模大野クラシック・ベスト・コレクション  
創立270周年記念ロシア国立ワガノワ・バレエ・アカデミー「海賊」「ガラ・コンサート」  
S10,000円 A8,000円 B6,000円  
学生(全席種2,000円引)


### 多目的ホール

7月11日(金) 19:00  
ミュージカル ミュージック コンサート  
～ジョージ・ガーシュイン  
全席指定 3,200円


### ■相模原市民会館 ホール チケットMove(ムーヴ) 042-742-9999

7月3日(木) 13:30  
松竹大歌舞伎「弁天娘女男白浪」  
全席指定 一般 5,000円 学生 4,000円

### ■社のホールはしもと ホール チケットMove(ムーヴ) 042-742-9999

7月21日(月・祝) 15:00   
シリーズ“社の響き” vol.13  
平野公崇 サクソフォン・リサイタル  
全席指定 一般 3,000円 学生 1,000円  
(当日は各席500円増し)

### ■県立相模湖交流センター 042-682-6121

7月5日(土) 14:00   
「ロネ&ジージの魔法の赤い鼻」  
全席指定 大人 2,000円(当日2,500円)  
小人(中学生以下) 1,000円(当日1,500円)  
(対象年齢3歳以上)

### 西湘・足柄地区

### ■小田原市民会館大ホール 0465-22-7146

7月19日(土) 14:00  
ブルーアイランド氏のおしゃべりコンサート  
～神奈川フィルハーモニー管弦楽団  
夏休み名曲コンサート～  
全席指定 大人3,000円 小中学生2,000円  
親子ペア4,500円

### ■真鶴町立中川一政美術館 0465-68-1128

開催中(第1、3水曜日休館) 9:30～16:30(入館は16:00まで)  
常設展  
大人 600円 高校生以下 350円  
(20名以上団体100円引)

### ■町立湯河原美術館 0465-63-7788

9:00～16:30(入館は16:00まで) 水曜休館(祝日の場合は営業、翌日が休み) 大人 600円 小・中学生 300円(15名以上の団体は100円引)



開催中～6月30日(月)  
平松礼二館企画展「生き物たちのささやき」

7月3日(木)～9月29日(月)  
平松礼二館企画展「モネの池・四季」

### ■南足柄市文化会館 0465-73-5111


大ホール  
6月21日(土) 15:00  
「松井誠」公演  
S6,000円 A4,500円


7月12日(土) 14:00/17:30  
今甞るムードコーラス夢の競演  
5,000円

7月27日(日) 14:00   
世界名作バレエ劇場   
キエフ・クラシック・バレエ「白雪姫」  
S5,500円 A4,000円

### 神奈川フィルハーモニー公演情報

6月7日(土) 15:00  
県立音楽堂シュナイト音楽堂シリーズ  
Vol.16「シューマン・シリーズⅢ」  
全席指定  
S4,000円 A3,000円 学生(A) 1,000円  
音楽堂チケットセンター 045-263-2255

6月27日(金) 19:00   
横浜みなとみらいホール  
第246回定期演奏会  
全席指定 S6,000円 A4,500円 B3,000円  
学生(B) 1,000円  
神奈川フィル・チケットサービス 045-226-5107

 ……託児サービス有り(事前申込)

夏休みなど長期のお休みの時期には、親子で鑑賞できる公演が多数用意されています。  
インターネットでお目当ての公演を探す例をご紹介します。

自然と接する野外体験と同様、文化・芸術に触れる機会を子どもに与えたいと思っても、どこで公演情報を入手し、どれを選べばいいのかわかりにくいのが現状です。子どものいる家庭は、劇場によく足を運べるわけではありません。確実な情報入手の手段は、やはりインターネットからとなります。

情報をさがしたす

神奈川県内の講座・催し物・施設などの生涯学習情報を知ることができる「PLANETかながわ」では、「子ども向け情報」の項目がありここをクリックすると野外活動、科学教室などとともに文化活動事例が紹介されています。

神奈川県総合文化芸術情報ホームページである「かな@ (アット)」を開くと、すぐにさまざまな検索ができるようになっています。例えば催し物情報検索でキーワードを「親子」、年月を2008年5月から2008年9月、エリアを横浜市全域として検索してみると、この時は6件該当項目が出てきました。その画面の下には、同じキーワードを神奈川県生涯学習システム「PLANETかながわ」でも検索できるようになっています。このあとは、気になる公演名をクリックして具体的に内容を調べていけばよいでしょう。

公演会場のホームページ

公演会場のホームページを調べてみるのも、各ホールの特徴が見えてきて興味深いです。例えばかなっ

くホール(横浜市神奈川区民文化センター)では「親子で楽しむコンサートシリーズ」「テーマ型コンサートシリーズ」といった人気シリーズがあり、特に「親子で楽しむ～」の方はチケットがすぐに完売になってしまいますので、定期的にのぞいておくとよいでしょう。ミュゼ川崎は、夏に「フェスタ サマーミュゼ」を開催しています。この企画は託児サービスのほか、演奏時間、料金等の配慮が行き届き、実際に幼児を連れて会場に行き音楽を鑑賞させるという困難さをよく理解している会場らしく、親子で楽しめるコンサートとしては定評があります。

オーケストラといった演奏団体だけではなく、ホール側が主催する公演に親と子どもを対象としたものを入れているところも最近が多いのでチェックするとよいでしょう。

親子向け公演を制作する側の思い

神奈川県文化財団のホームページでは、神奈川県民ホール、神奈川県立音楽堂の公演予定がわかります。今年の夏は、この財団が制作する親子を対象とした公演とワークショップに人形劇が予定されています。人形劇俳優、平常(たいら・じょう)による「子どものための人形劇ワークショップ」(8/21～23)、ダンボール人形劇場「お花のハナツクの物語」(8/30)、「マウスプロポーズ!」(8/31)です。平常氏は子どもに限定した人形劇だけを上演しているのではなく、美術・構成・演出・人形操

演すべてを一人で行い大人を対象とした作品も発表しています。制作を担当される伊藤文一さんに、なぜ平さんと親子を対象としたワークショップ・公演を行うことにしたのかお話をうかがいました。「私たちの願いは舞台芸術というものが、年齢や嗜好を問わず、あらゆる人に対して開かれていて、すべての人の文化になっていくことです。平さんの作品はテーマがなんでもあれ、子ども向けであっても非常に芸術性が高いです。これは奇跡的なことだと思います。やさしくわかりやすい、だけにとどまらない、本当の芸術体験を子どもにも提供したいと考えています」

「親子向け」と銘打ったコンサートに出かけるのですから、気後れせず親子ともに存分にコンサートを楽しみましょう。そして最近子ども向けの内容でありながら、大人も満足できる質の高い内容の公演が多く用意されています。どうぞ子ども向けだからと妥協せず、大人がまず楽しみたいと期待し続ければ、子どももさらに質の高い芸術体験をすることができるようになるでしょう。



ダンボール人形劇場「お花のハナツクの物語」より

P6 取材・執筆 結城美穂子

夏休み期間中の親子で楽しめる催し物 その2 (この情報は3ページから続いています)

■横須賀美術館 046-845-1211  
6月8日(日) 22日(日) 29日(日) 7月13日(日)  
いずれも14:00～16:00 **7歳～入場可**  
あそびじゅつくる展関連ワークショップ **子どもだけOK**  
「あそびじゅつくる十湘南台造形教室」  
無料但し、事前申込

■鎌倉芸術館 大ホール 0467-48-4500  
8月31日(日) 14:00 **0歳～入場可**  
今日は親子でコンサート  
ズーラシアンプラス ～音楽の絵本～  
全席指定 大人(中学生以上)2,000円 子ども(3歳以上)1,000円 3歳未満無料

■逗子文化プラザホール 046-870-6622  
なぎさホール **0歳～入場可**  
7月21日(月・祝) 11:00  
BEBE@PlazaなぎさBras Essence  
0歳から就学前のお子様のための  
30分間ミニコンサート  
全席指定 500円

■平塚アリーナ 平塚市文化財団0463-32-223  
7月25日(金)14:00 **0歳～入場可**  
親子のためのクラシックコンサート音楽の絵本  
ズーラシアンプラス+弦(つる)うさぎ 無料

■湘南台文化センター市民シアター  
藤沢市芸術文化振興財団 0466-28-1135  
7月19日(土)15:00 **小学生～入場可**  
夏休み親子狂言会 **子どもだけOK**  
全席指定 大人2,300円 子ども1,000円

■グリーンホール相模大野  
大ホール チケットMove(ムーヴ)042-742-9999  
8月11日(月) 15:00 **0歳～入場可**  
夏休み「子どものための音楽会」 **子どもだけOK**  
全席指定 大人3,000円  
子ども(中学生以下)2,000円  
セット券(大人1+子ども1)4,500円

多目的ホール **5歳～入場可**  
8月2日(土) 14:00  
大藏基誠が案内する親子で楽しむ伝統芸能

「狂言でわっはっは」  
大人2,000円 子ども(5歳～小学6年生)1,000円

■県立神奈川近代文学館 045-622-6666  
かなぶんキッズクラブ **0歳～入場可**  
子どもだけOK  
①8月17日(日) 10:00  
紙芝居がはじまるよ!  
②8月21日(木) 8月22日(金) 8月23日(土) 10:00  
夏休み子ども映画会「からすのパンやさん」ほか  
③8月30日(土) 10:00  
絵本であそぼ!  
※すべて無料。ただし電話、e-mailにて要予約

■県立歴史博物館 045-201-0926  
7月19日(土)～8月31日(日) **0歳～入場可**  
子どもだけOK  
ミュージアム・クイズラリーよこはま2008  
～近隣の博物館をまわるクイズラリー  
参加無料(博物館によっては入館料が必要)

## #001 舞台・美術

## これぞ、オペラ「椿姫」の決定版!

数あるヴェルディの名作オペラの中でも、とりわけ人気の高い「椿姫」。

その魅力の理由は、イタリアオペラならではの名旋律だけでなく、薄幸のヒロイン・ヴィオレッタにぴったりと寄り添うような繊細な音楽により、観客の心が物語に引き込まれていくところにあるでしょう。

6月、神奈川県民ホールがお贈りするの、トラディショナルでありながら印象的な演出と豪華な舞台が高い評価を受ける藤原歌劇団の「椿姫」。ヴィオレッタを演じるのは藤原歌劇団のプリマ、出口正子さん。

「これぞ『椿姫』の決定版!」とも言える舞台に、オペラに親しんでいる方も、まだ観たことのない方もきっとご満足いただけるはず。ぜひご期待ください!



出口正子さんからコメントをいただきました。  
「オペラヒロインの中でもヴィオレッタは特に難しく、歌い手の力量が必要とされる役です。ヴェルディ・オペラ全てに言えることですが、声楽的にも高度な技量が必要とされ、それをクリアした上でキャラクター表現でも高いレベルが要求されます。ヴィオレッタは何度も演じてきていますが、私には特別な思いがある役なのです。」

神奈川国際芸術フェスティバル 藤原歌劇団「椿姫」オペラ3幕<原語上演字幕付>

日時 6月1日(日) 15:00開演 ※開演の45分前から作品解説あり。 会場 神奈川県民ホール 大ホール

指揮 大勝秀也 演出 ベッペ・デ・トマージ

出演 ヴィオレッタ/出口正子 アルフレード/ドミニク・モラレス ジェルモン/牧野正人 神奈川フィルハーモニー管弦楽団 藤原歌劇団合唱部 スターダンサーズ/バレエ団 他

料金 特別席16,000円 S席12,000円 A席9,000円 B席7,000円 C席5,000円 D席3,000円 学生2,000円 S席ペア 21,600円

## #002 音楽堂

## 今年の上り坂は、14歳の新星ヴァイオリニストが登場!

第8回目となる今回の「上り坂コンサート」でマエストロ井上道義が白羽の矢を立てたのは、2006年「ユーディ・メニューイン国際コンクール」ジュニア部門で堂々第1位の郷古 廉。

演奏するのはフランスの作曲家ラロのヴァイオリン協奏曲とも言える『スペイン交響曲』です。

14歳のソリストは自ら選んだ大曲で、そのフレッシュな音色への感性や弓づかいの巧みさなど、豊かな才能を私たちに体験させてくれることでしょう。

今回も上り坂を登って、音楽堂へぜひお出掛けください。

## 井上道義の「上り坂コンサート」Vol.8

日時 7月5日(土) 14:00開演  
(13:30からマエストロ井上道義によるプレトークあり)

出演 井上道義(指揮)、郷古廉(ヴァイオリン)、  
神奈川フィルハーモニー管弦楽団 他  
ゲスト出演 真忠久美子(バレエ)

演奏曲目 ラロ/スペイン交響曲、ビゼー/カルメン組曲

会場 県立音楽堂

料金 全席指定 一般 4,000円

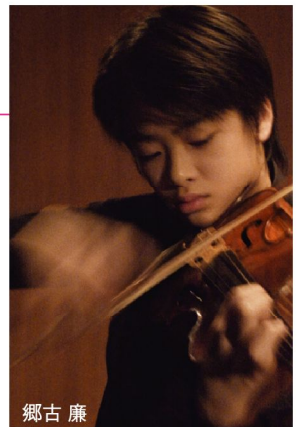
学生(僅少)・シルバー(売切) 3,500円

ラロは響きに対する感覚が非常に優れている作曲家だと思います。

この曲のオーケストラのパートはとても充実していて、ヴァイオリン・ソロはオーケストラの一部のようです。スペインの様々なリズムや感情が散りばめられている情熱的な曲ですが、その情熱には裏表があって、激しい感情の裏には深い悲しみも潜んでいるのです。

またとても強い意志を感じる箇所もあり、どんなことがあっても大丈夫と思えるような元気が出る音楽だと思います。

「弾き手は聴いてくださっているお客様の思いをいただきながら演奏するのだ」と教えてもらったことがあります。今回も熱い気持ちで演奏しますので、お客様も熱い気持ちで僕を助けていただければうれしいです!



郷古 廉

チケットの  
お求めは



インターネットチケットセンター(24時間受付)

<http://www.kanagawa-arts.or.jp/tc>



県民ホールチケットセンター 045-662-8866



音楽堂チケットセンター 045-263-2255

アクセスはホールニュースの地図を参照ください。取り扱いチケットの最新情報はホームページでご覧になれます。 <http://www.kanagawa-arts.or.jp>

## かながわアートホール

200名様無料ご招待!

## 第28回カジュアルコンサート vol.1



■出演:神奈川フィルハーモニー管弦楽団  
 ■日時:7月13日(日)16:00開演(15:00開場)  
 ■会場:かながわアートホール  
 ▼お申込方法:往復はがきに郵便番号、住所、氏名、ご希望人数(はがき1枚で2名まで)を明記の上、6月30日(月)必着でお申し込みください。定員を超えた場合は抽選となります。※未就学児童のご入場はできません。

## ▼お申込み・お問合せ

〒240-0017 横浜市保土ヶ谷区花見台4-2  
 かながわアートホール「カジュアルコンサートP係」  
 TEL045-341-7657

## ■見学ギャラリー

神奈川フィルハーモニー管弦楽団リハーサル公開(予定)無料

5月: 20(火) 21(水) 22(木) 27(火) 28(水)  
 6月: 4(水) 5(木) 15(日) 22(日) 25(水) 26(木)  
 7月: 1(火) 2(水) 3(木) 10(木) 11(金) 15(火)

※日時・内容が変更になる場合がありますので、  
 詳細は神奈川フィルハーモニー管弦楽団事務局  
 (TEL045-331-4001)までお問合せください。

## ■休館日

5/19(月)、5/26(月)、6/2(月)、6/9(月)、6/16(月)、  
 6/23(月)、6/30(月)、7/7(月)、7/14(月)  
 横浜市保土ヶ谷区花見台4-2 TEL045-341-7657  
<http://www.kanagawa-arts.or.jp/arthall/>

## 「県立かながわアートホール」指定管理者募集のご案内

県では、平成21年度から標記施設に指定管理者制度を導入するため、指定管理者の募集を行っています。

詳しくは、HP <http://www.pref.kanagawa.jp/>

sosiki/kenmin/0204/index.html

お問い合わせ・応募先 県文化課文化企画班

TEL045-210-3804 FAX045-210-8840

## 第44回神奈川県美術展 作品募集

県内最大規模の公募美術展に応募してみませんか。審査を経て、入選、入賞された場合、県民ホールギャラリーで作品が展示されます。

■応募資格 神奈川県在住、在勤、在学または出身の方(出身とは出生もしくは本籍を有する方)。

■応募部門 平面立体・工芸・書・写真

■作品搬入 7月26日(土)、27日(日) 各日10:00~16:00(搬入場所:県民ホールギャラリー)

■出品料 平面立体・工芸・書部門は1点につき7,000円。写真部門は3枚まで7,000円。4枚目以降は1枚につき2,000円

## ■展覧会

1期展[工芸・書・写真]9月10日(水)~9月21日(日)

2期展[平面立体]9月24日(水)~10月5日(日)

県民ホールギャラリー

◇厚木巡回展 厚木市文化会館展示室

10月8日(水)~19日(日)

休館日:14日(火)15日(水)

【出品規定のダウンロード】

<http://www.kanakengallery.com>

<http://kanagawa-at.info>

【出品規定のお取寄せ・お問合わせ】

神奈川県民ホール TEL045-662-5901(代)

## 第43回 神奈川県美術展 大賞受賞作家展

昨年開催された第43回神奈川県美術展の平面立体、工芸、書、写真の各部門の大賞に輝いた4人の作家による作品展を開催します。

■会期 5月26日(月)~6月1日(日)9:00~18:00(初日は13:00から、最終日は16:00まで。)

■会場 県民ホールギャラリー第2・3展示室

■入場無料

■出品作家

小笠原森(平面立体部門)、吉田晴弥(工芸部門)

矢島虹周(書部門)、市川雅章(写真部門)

■お問合わせ

神奈川県民ホール

TEL045-662-5901(代)

## 平成20年度かながわ伝統芸能ワークショップ

## vol.5「日本舞踊に学ぶ「和」の作法

~おくゆかしい日本文化の香り~

●対象:各会場とも小中学生20人(保護者同伴可)  
 ※全3日間とも参加可能な方。

●参加料:2,000円(参加する小中学生のみ)

●会場・日時

【厚木・厚木市市営東町スポーツセンター】

7月22日(火)~24日(木) 各日とも10:00~12:00

【平塚・平塚市中央公民館】

7月31日(木)~8月2日(土) 各日とも9:30~11:30

【横浜・県立青少年センター】

8月11日(月)~13日(水) 各日とも9:30~11:30

【逗子・逗子文化プラザホール】

8月24日(日)~26日(火) 各日とも9:30~11:30

●申込み:往復葉書に会場名、住所、参加者氏名、年齢、学年、性別、学校名、電話番号、保護者氏名(同伴される場合)を記入の上、事前申込。(厚木は7月1日(火)、平塚は7月8日(火)、横浜は7月18日(金)、逗子は8月4日(月)消印有効) ※応募多数の場合は抽選。

## vol.6「長唄三味線にトライ!!」

●対象:各会場とも小学5年生~中学生15人(保護者同伴可) ※全2日間とも参加可能な方。

●参加料:1,000円(参加する小中学生のみ)

●会場・日時

【横浜・県立青少年センター】

7月29日(火)~30日(水) 各日とも13:00~15:30

【厚木・厚木市文化会館】

8月20日(水)~21日(木) 各日とも13:00~15:30

●申込み:往復葉書に会場名、住所、参加者氏名、年齢、学年、性別、学校名、電話番号、保護者氏名(同伴される場合)を記入の上、事前申込。(横浜は7月15日(火)、厚木は8月6日(水)消印有効) ※応募多数の場合は抽選。

●vol.5とvol.6の申込先・お問合わせ

県文化課文化事業班 TEL045-210-3808

〒231-8588(所在地は記載しなくても届きます)

## 第15回神奈川国際芸術フェスティバル協賛企業・団体ご芳名

第15回神奈川国際芸術フェスティバルは2008年4月19日より6月22日まで開催しております。フェスティバル参加公演には多数の方々にご来場いただいております。ここに、今年度ご支援いただきました皆様のご芳名を掲載し感謝の意を表します。

財団法人神奈川芸術文化財団

## ■協賛

株式会社浅岡装飾  
 学校法人岩崎学園  
 上野トランステック株式会社  
 株式会社ヴォートル  
 株式会社NHKアート  
 NTT東日本神奈川支店  
 財団法人神奈川県経営者福祉振興財団  
 神奈川県信用保証協会  
 神奈川県民共済生活協同組合  
 神奈川県理容生活衛生同業組合  
 株式会社神奈川孔文社  
 株式会社神奈川保健事業社  
 神谷コーポレーション株式会社  
 川本工業株式会社  
 株式会社キョウエイ装備  
 キリンビール株式会社横浜統括支社  
 株式会社ケイエスピー  
 グレックス・ジャパン・スズケン株式会社  
 株式会社合同通信  
 生活協同組合コープかながわ  
 国際警備株式会社

相模鉄道株式会社  
 株式会社ジェイエムアンドカンパニー  
 湘南信用金庫  
 鈴廣かまぼこ株式会社  
 生活クラブ生活協同組合  
 株式会社清光社  
 設備メンテナンス株式会社  
 全労済神奈川県本部  
 大栄電子株式会社  
 タカナン乳業株式会社  
 東京ガス株式会社  
 東京電力株式会社神奈川支店  
 東工株式会社  
 東神工芸株式会社  
 ナイス株式会社  
 株式会社日建設計神奈川支所  
 日本電気株式会社神奈川支社  
 株式会社野毛印刷社  
 パナソニックモバイルコミュニケーションズ株式会社  
 株式会社日立製作所横浜支社  
 不二音響株式会社  
 平安堂薬局

株式会社ホテルニューグランド  
 丸茂電機株式会社  
 森平舞台機構株式会社  
 株式会社山武  
 株式会社有隣堂  
 株式会社豊商會  
 株式会社横浜アーチスト  
 横浜エレベータ株式会社  
 株式会社横浜銀行  
 横浜新都市センター株式会社  
 横浜トベト株式会社  
 横浜ビルシステム株式会社  
 横浜レストランかをり  
 株式会社ワイアーソリューションズ

## ■協力

神奈川トヨタ自動車株式会社  
 株式会社崎陽軒  
 コカ・コーポラショナルジャパン株式会社  
 サッポロビール株式会社  
 JFEエンジニアリング株式会社神奈川支社  
 鈴廣かまぼこ株式会社

株式会社ソフィアスタッフ  
 株式会社東芝首都圏南支社  
 ナイス株式会社  
 野村證券株式会社横浜支店  
 三菱地所株式会社

## ■かながわアーツ倶楽部法人会員

上野トランステック株式会社  
 株式会社ヴォートル  
 株式会社オーブユー  
 株式会社神奈川新聞社  
 湘南信用金庫  
 株式会社鈴廣蒲鉾本店  
 tvk  
 東工株式会社  
 奈良建設株式会社  
 株式会社野毛印刷社  
 横浜信用金庫  
 横浜レストランかをり

神奈川県民ホール公演「ドナウの娘」

photo: Kiyonori Hasegawa



神奈川県

県民部文化課 文化企画班 電話(045)210-3804(直通) FAX(045)210-8840

横浜市中区日本大通1 〒231-8588 電話(045)210-1111(代) 内線3804~3807 <http://www.pref.kanagawa.jp/>